クラレグループが目指すもの

一価値創造プロセス 一

クラレグループは「ものづくり」に携わる企業として、優れた製品・サービスの提供を通じて経済的・社会的な

クラレグループの事業活動

インプット

財務資本

健全な財務基盤

➡純資産

5,155億円

➡自己資本比率

47.4%

知的資本

素材から加工までの幅広い基盤技術

➡研究開発費

206億円

人的資本

人材のダイバーシティ

11,219名 ➡連結従業員数

39.0% ➡外国人従業員比率

18.5% → 女性従業員比率

7.9% → 女性管理職比率

製造資本

グローバルな生産体制

9拠点 ➡国内生産拠点

43 拠点 → 海外生産拠点

社会関係資本

お客様からの信頼・地域からの信頼

マテリアリティ

III 詳細はP35へ

自然環境の向上



生活環境の向上



資源の有効利用と 環境負荷の削減



サプライチェーン・ マネジメントの 向上



「誇りを持てる会社」 づくり



社会が抱える課題 ● 地球温暖化 ● 水資源の枯渇 ● 食糧危機

価値を創造しています。

クラレグループの使命

私たちは、独創性の高い技術で産業の新領域を開拓し、 自然環境と生活環境の向上に寄与します。

-世のため人のため、他人(ひと)のやれないことをやる-

経営資源の活用による持続的成長

クラレグループの戦略 『W 詳細はP20^

長期ビジョン『Kuraray Vision 2026』

ありたい姿

独自の技術に新たな要素を取り込み、 持続的に成長するスペシャリティ化学企業

基本方針

競争優位の追求

既存事業の競争力を 更に強化する

新たな事業領域の拡大

事業ポートフォリオの拡充、 領域の拡大を行う

グループ総合力強化

ビジョン実現を支えるグローバル事業基盤を 構築する

コロナ禍に おける 安全操業と 着実な業務 の遂行

2021年度 経営計画

次期中期経営 計画策定の 推進

アウトカム

〈エバール〉

食品包装材

(長期保存·賞味期限延長)

(PLANTIC)

バイオマス由来のガス バリア材

(長期保存・賞味期限延長)



フードロス削減に貢献

活性炭

浄水·排水処理、空気浄化

水処理膜

浄水·排水処理

〈クラゲール〉

排水処理



水と大気の浄化・資源の持続的可能性に貢献

〈エバール〉 樹脂製ガソリンタンク 〈ジェネスタ〉 自動車部材金属代替



自動車の軽量化による燃費向上に貢献

PVBフィルム 合わせガラス用中間膜 液状ゴム

高性能自動車用タイヤ

ビニロン セメント・コンクリート



安全に貢献

・・・など